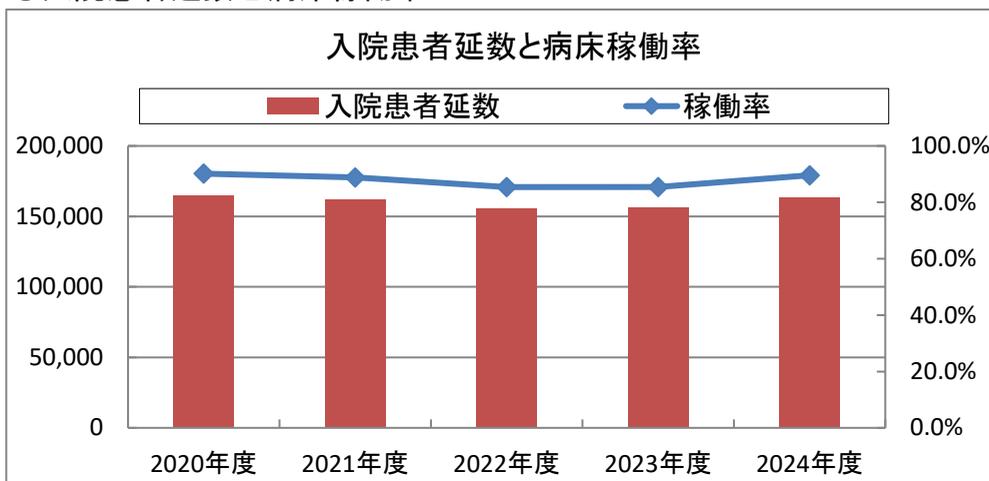


医療従事者向け

全体

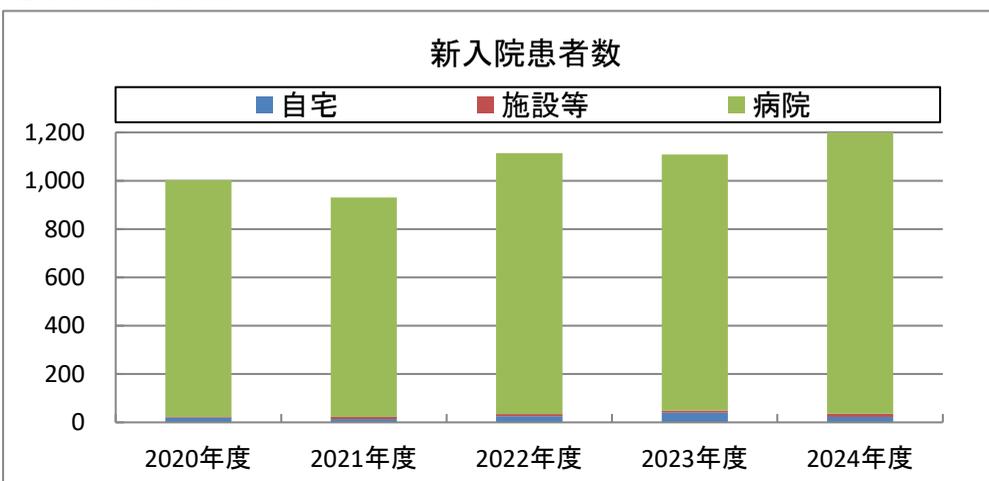
○入院患者延数と病床稼働率



	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
入院患者延数	164,525	162,121	155,854	156,211	163,446
稼働率	90.2%	88.8%	85.4%	85.4%	89.6%

回復期リハビリテーション病床168床、障害者病棟78床、療養病床254床で運用しています。患者さんの状態に応じて病棟機能で即時受入を行っています。

○新入院患者数

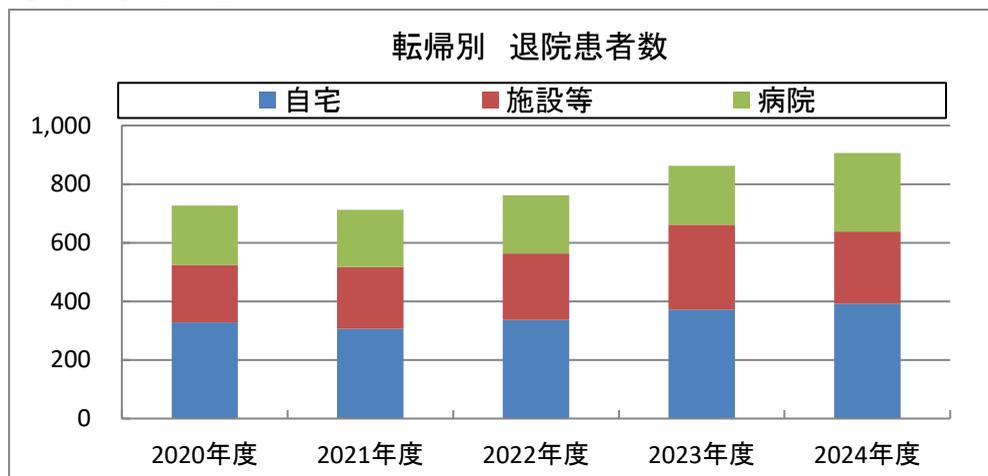


	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
自宅	19	13	26	40	23
施設等	4	9	9	9	13
病院	980	909	1,079	1,060	1,212

他の医療機関より、多くのご紹介をいただき、2024年度の新入院患者数は、1200件を超えました。特に集中的なりハビリテーションが必要な患者さんに当院を転院先として選択していただいています。

医療従事者向け

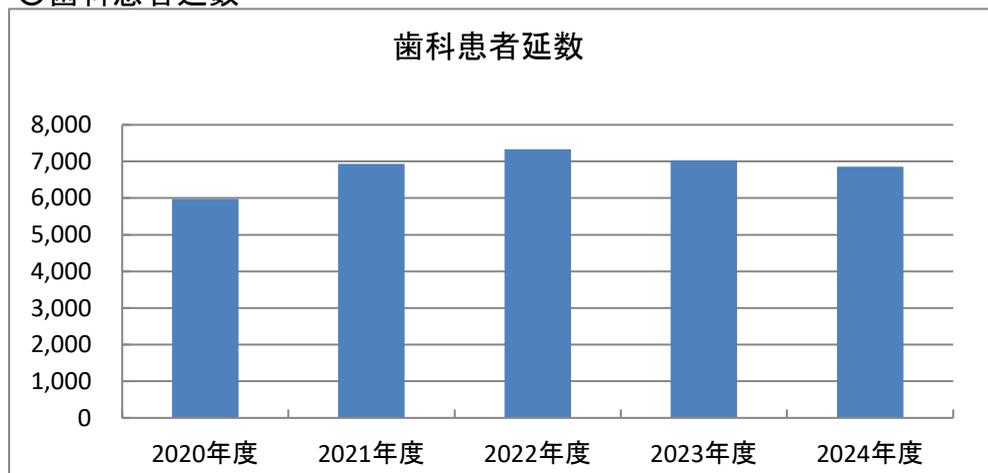
○転帰別退院患者数



	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
自宅	328	307	337	372	393
施設等	195	210	226	289	245
病院	204	195	199	201	268

患者さんのニーズを把握し、円滑な連携を促すため、関係機関と情報共有を行い支援しています。

○歯科患者延数



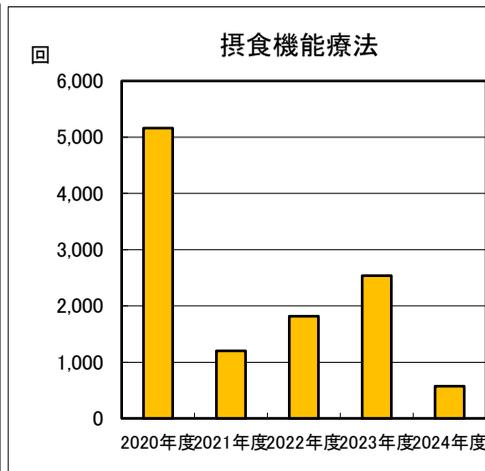
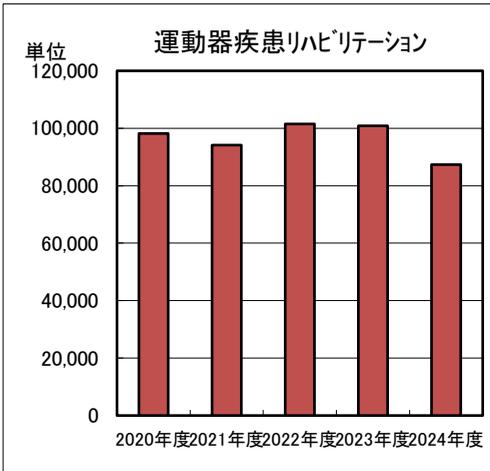
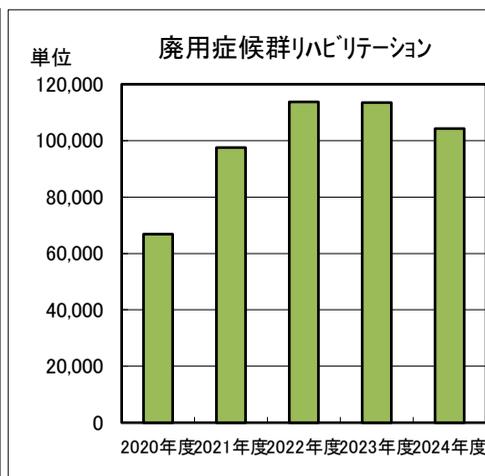
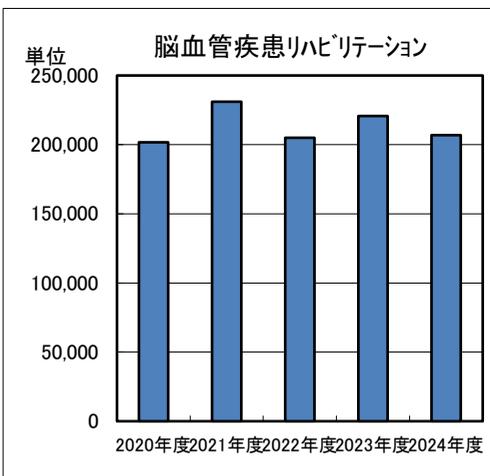
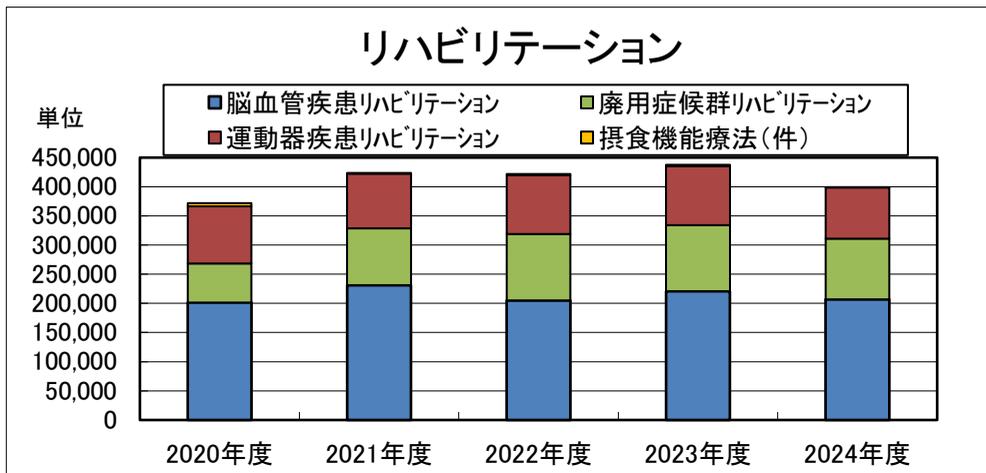
	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
歯科患者延数	5,973	6,930	7,329	7,029	6,856

歯科外来があり、入院患者さんの口腔ケアが充実しています。早期改善にむけて、常勤の歯科医師と歯科衛生士で適切な対応を行っています。

医療従事者向け

リハビリテーション

○リハビリテーション実施単位数



	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
脳血管疾患リハビリテーション	201,680	231,024	204,968	220,699	206,878
廃用症候群リハビリテーション	66,857	97,550	113,751	113,500	104,278
運動器疾患リハビリテーション	98,176	94,138	101,491	100,843	87,343
摂食機能療法(件)	5,162	1,201	1,817	2,538	573

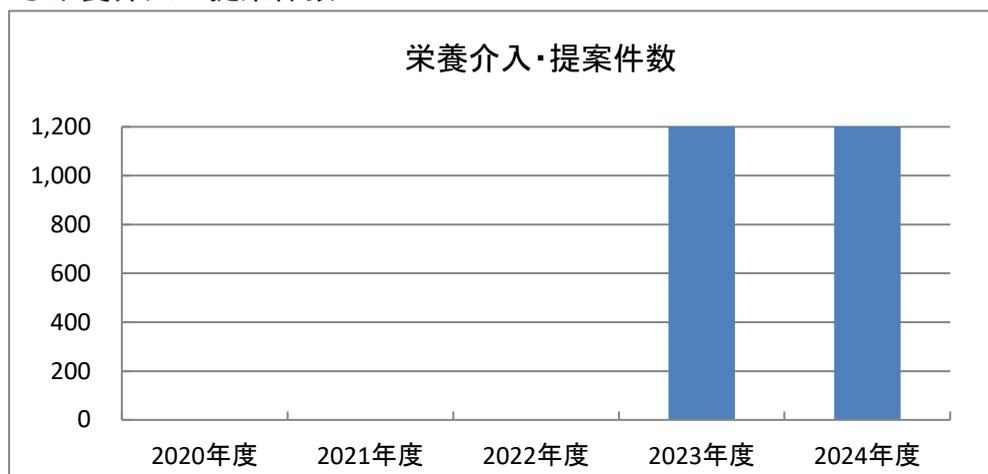
※リハビリテーション1単位=20分間、摂食機能療法1回=30分間

対象疾患の中では、脳血管疾患が一番多い傾向で、運動器疾患や廃用症候群のリハビリテーションも多くの実施実績があります。

医療従事者向け

栄養部門

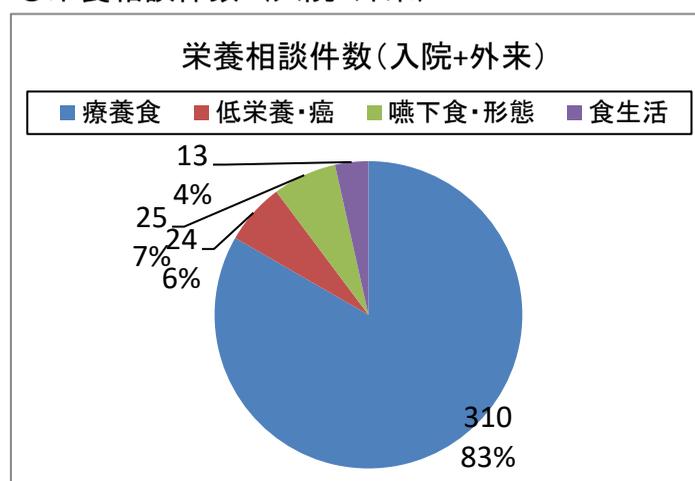
○栄養介入・提案件数



	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
栄養介入・提案件数	0	0	0	3369	3907

当院は管理栄養士を病棟担当制にしています。入院当日から栄養介入を行い、医師や多職種から日々栄養相談の連絡を受けています。相談の内容は食事や経腸栄養などの栄養プランの立案、食事・補食の変更、食思不振、形態調整、水分補給など多岐に渡ります。またそれぞれの患者さんの退院先にあわせて提供内容の調整や情報提供も行っています。

○栄養相談件数（入院+外来）

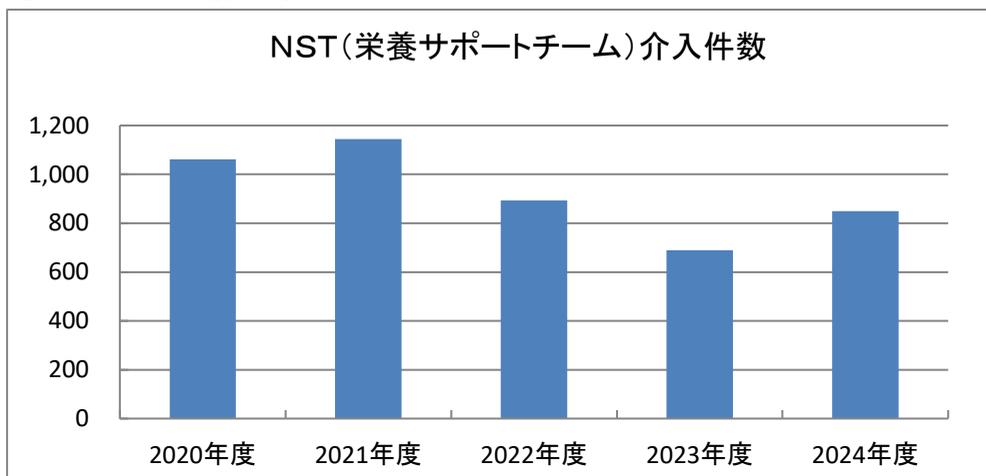


	2024年度
療養食	310
低栄養・癌	24
嚥下食・形態	25
食生活	13
合計	372

当院では担当病棟制で栄養管理を行っています。入院時には食事の聞き取りや食事調整を行い、退院へ向けては個々にあわせた栄養指導の介入をしています。

医療従事者向け

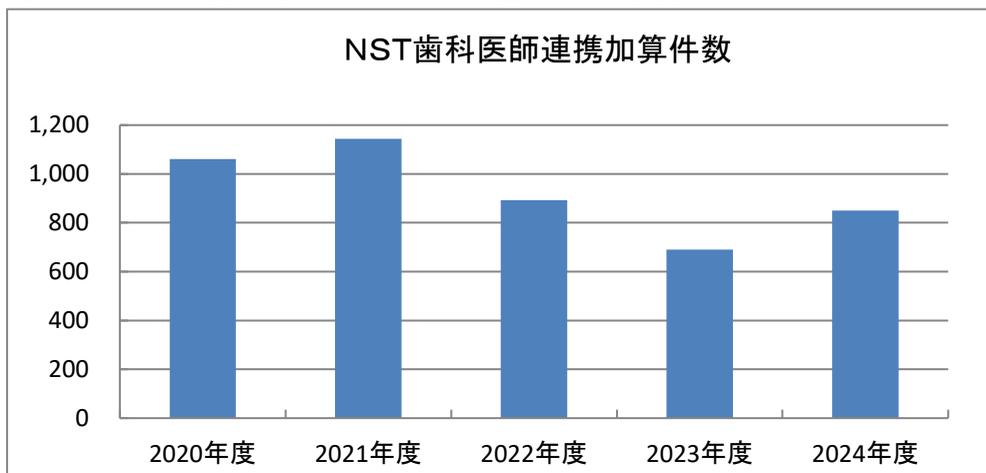
ONST（栄養サポートチーム）



	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
NST加算	1061	1144	893	690	850

2016年10月からNSTを発足しています。現在は、NST医師4名・NST認定歯科医師1名・専任管理栄養士6名・看護師4名・薬剤師3名・言語聴覚士1名のチームにて回診を行っています。毎年、NST専門療法士の資格保有者も増えています。

ONST（栄養サポートチーム）歯科医師連携



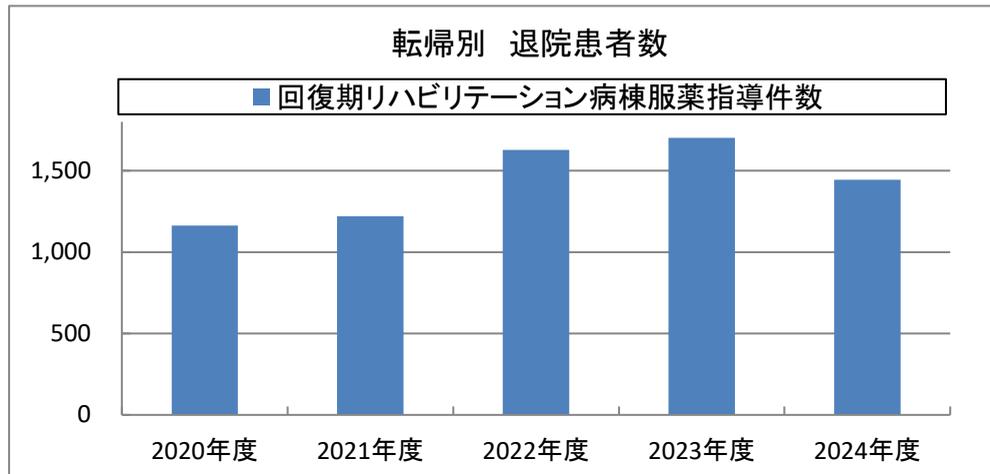
	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
NST歯科医師連携加算	1061	1144	893	690	850

NST介入時にOral Health Assessment Tool (OHAT)にて口腔評価を行い、口腔の問題に対して早期に歯科介入（口腔ケア・歯科治療）を実施しております。医科歯科連携にて患者さんの適切な栄養治療、管理、QOLの向上等を目的に活動しております。また「口からおいしく安全に食べれるように」食支援をサポートしております。

医療従事者向け

薬剤部門

○回復期リハビリテーション病棟服薬指導件数



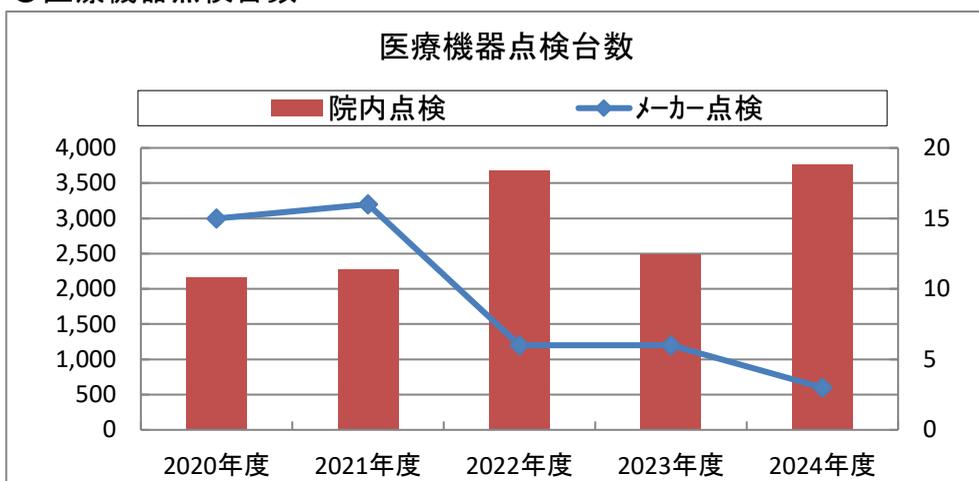
	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
回復期リハビリテーション病棟服薬指導件数	1,164	1,220	1,627	1,701	1,444

リハビリテーションに影響が出ないように眠剤の減少に取り組んでいます。患者さんの入院中の薬物治療提案だけでなく退院後の生活を考えた服薬指導と多職種への情報提供を実施しています。

医療従事者向け

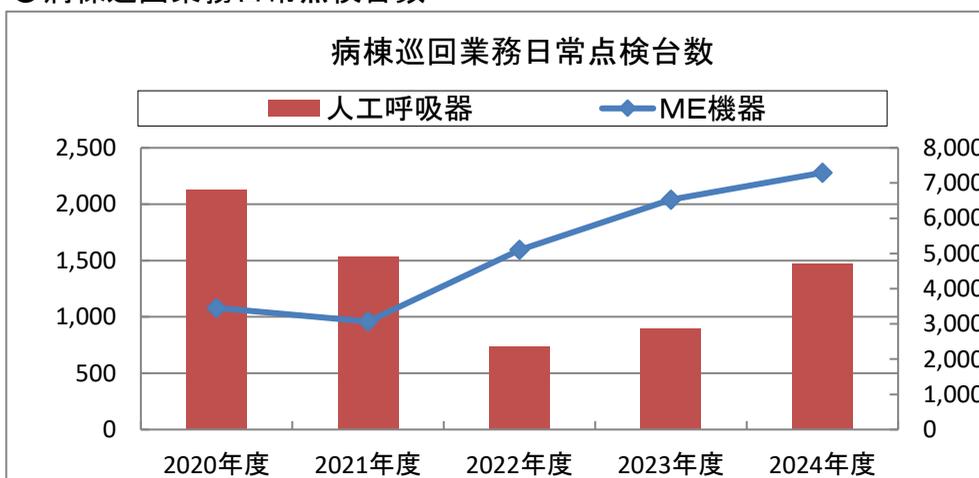
ME（臨床工学）部門

○医療機器点検台数



医療機器点検台数	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
院内点検	2,156	2,274	3,672	2,490	3,758
メーカー点検	15	16	6	6	3

○病棟巡回業務日常点検台数



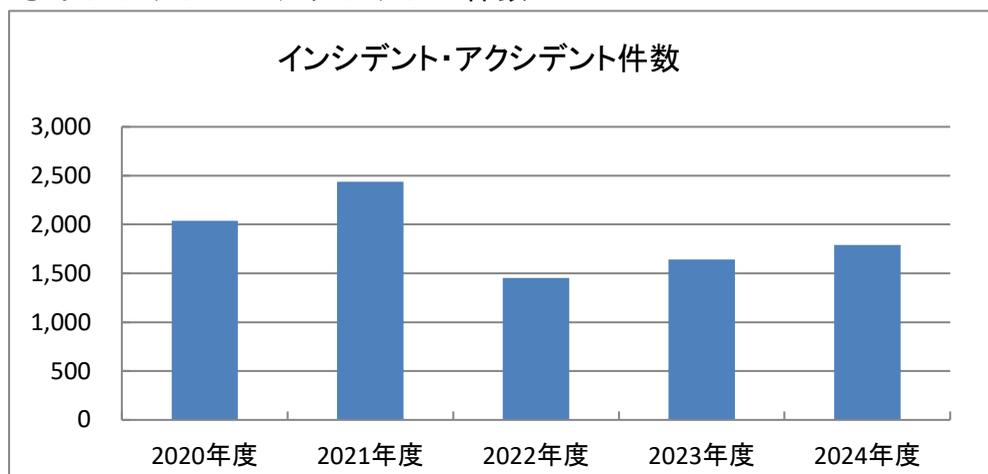
病棟巡回業務	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
人工呼吸器	2,125	1,532	735	894	1,472
ME機器	3,452	3,066	5,104	6,528	7,293

医療機器の適正使用を目指し、医療機器研修を実施しています。療養・回復期では医療機器の取扱いに不慣れな職員が大勢いますが病棟での機器取り扱い説明や簡易取扱書の作成など現場の職員が間違いを起こさないよう日々取り組んでいます。

医療従事者向け

医療安全部門

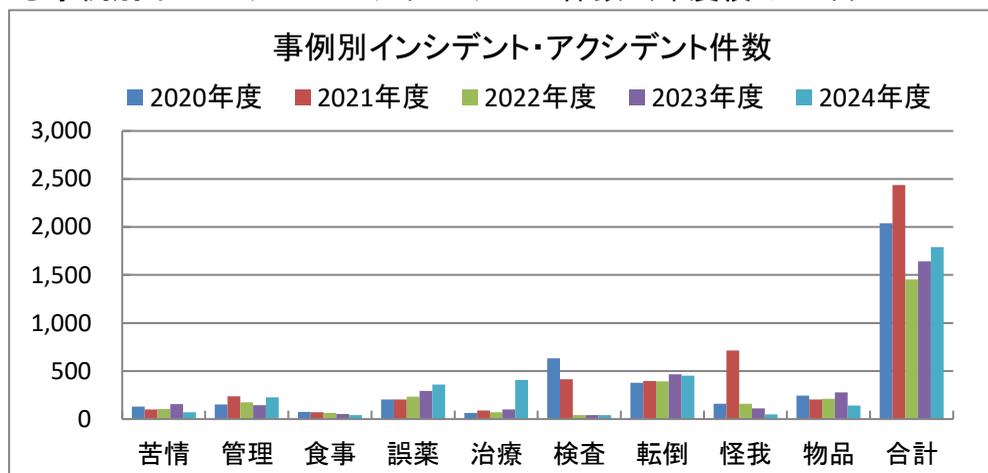
○インシデント・アクシデント件数



	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
インシデント・アクシデント件数	2,037	2,438	1,453	1,641	1,790

医療安全部は、患者さんが安全な医療を受けられる環境を整えることを目標として活動をしています。医療従事者の方には、患者さんの安全を確保するための不断の努力と、組織的な事故防止策の資料となるインシデント・アクシデントレポートの報告をお願い致します。

○事例別インシデント・アクシデント件数（年度積み上げ）

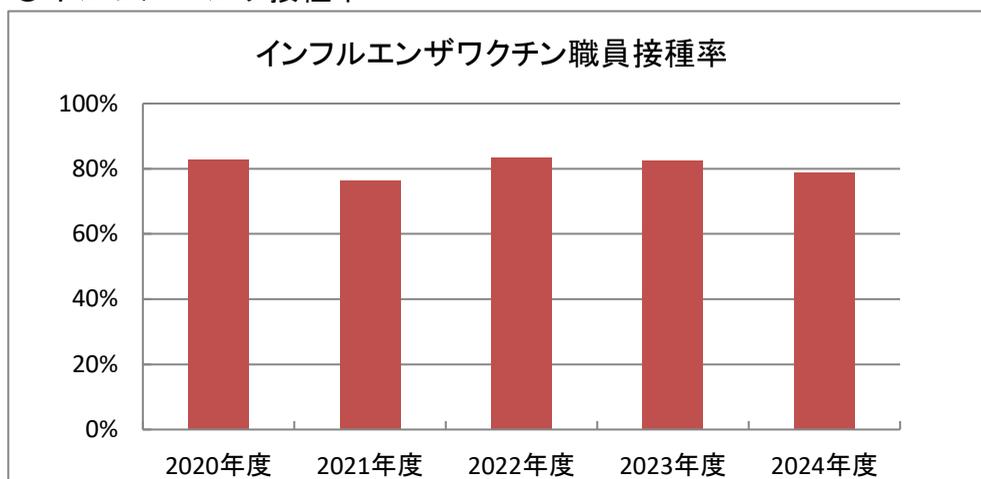


	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
苦情	131	101	106	157	72
管理	152	236	175	145	226
食事	75	71	62	52	43
誤薬	204	205	232	293	361
治療	62	91	72	99	407
検査	632	416	41	43	42
転倒	377	398	394	465	451
怪我	160	716	158	110	47
物品	244	204	213	277	141
合計	2,037	2,438	1,453	1,641	1,790

臨床の場で、患者確認、薬剤確認等々照合・確認を行う場面は多くあります。しかしその照合・確認が不足している為発生している事例もあるため職員教育に努め安全な医療・看護が提供できるよう取り組みます。

医療従事者向け

○インフルエンザ接種率



	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
インフルエンザワクチン職員接種率	83%	76%	83%	82%	79%

医療従事者は必ず接種することが求められています。今後も推奨を継続します。